

【岐阜県恵那市】【岐阜労働局ハローワーク恵那】

地元企業の高校内企業説明会を実施し、職業意識の向上を図る

【課題・目的】

自己分析や企業研究が不十分で内定を得られない高校生や職場定着が難しくなっていた高校生が多かったことから、新高校3年生（現高校2年生）に対し、職業意識の向上及び就職活動へ理解を深めることを目的とした高校内企業説明会を実施。

【実施概要】

恵那市と岐阜労働局ハローワーク恵那、関係団体によって構成される恵那市雇用対策協議会の主催により、地元企業の担当者による高校内企業説明会を実施。

【役割分担】

【恵那市】

- ◆市が持つ青少年への教育に積極的に取り組んでいる企業情報を基に企業選定
- ◆高校の意見（多様な職種、前年度内定状況等）を参考にして、説明会参加企業の選定

【ハローワーク】

- ◆学生に対する相談
- ◆職業講話の実施（進路選択の方法等）
- ◆企業に対する説明会への参加依頼
- ◆高校との日程調整

【効果】

- ◆就職希望者40名が参加。
- ◆生徒からは、「今からできることを精一杯やりたい」「希望する企業をもっと詳しく調べていきたい」等の感想が聞かれ、就職活動への意識付けができた。



＜恵那市コメント＞

企業が求める人材を知ることによって、社会人になる自覚が生まれます。また、業務内容を理解することにより、目標が明確になり、残りの高校生活が有意義なものになるのではないのでしょうか。

＜労働局コメント＞

市が持つ青少年への教育に積極的に取り組む企業等の情報と労働分野に専門性のあるハローワークが互いの情報を補完し合うことで、高校生への好影響を与える企業を選択することが可能となった。